

地域との協働体制をつくるワークショップ

対象

教職員、地域住民、コーディネーター、社会教育施設や公民館の職員、企業の職場体験担当者等

時間

120分～

こんな方にオススメ

- ・地域の方が学校のボランティアをやってくださっているが、学校と地域が協働する意味や想いを改めて共有したい
- ・地域との協働を進めたいが何から始めてよいかわからない
- ・地域と協働することで、子どもたちの郷土愛や貢献意識を高めたい

プログラムの流れ

1.ビジョン共有

地域の子どもたちがどう育ってほしいかというビジョンについて、1人ずつ紙に書き、ランダムに読み上げながら共有します。

2.全体意見交換

目指す子ども像の実現に向けて、学校の課題や地域の課題を共有し、一緒にやれることのアイディアを出し合います。

3.全体で共有、検討

全体でアイディアをプロジェクトや企画として、発表します。時間があれば、方針を検討し、共有します。プロジェクトや企画は、後日担当者が取捨選択し、地域との協働方針としてまとめフィードバックします。

※プログラムは一例です。ご要望によって、変更いたします。